

## お知らせ

### 第3回 リスク評価トレーニングコース（各論3）のご案内

#### 開催主旨

日頃より本学会の活動にご理解とご支援を賜りお礼申し上げます。

日本バイオセーフティ学会では、バイオリスクマネジメント（BRM）に係るトレーニングコースの一環として「病原体取扱実務者のリスク評価トレーニングコース」の開催をすることといたしました。本コースでは、広く実験室において病原体を取り扱う実務者とバイオセーフティに係る実務者から参加を募ります。

本トレーニングコースは、病原体取扱実務者がリスク評価の理論と意義を正しく理解して所属施設で実践できるように、また、現場におけるリスク評価を幅広く学んでいただくために、全4回のコースとして各論3回と統括1回のコースを予定しています。病原体を取り扱う際のリスク評価の正しい考え方の理解と実践（認知・評価・低減策等）についてシミュレーションを行うことによって所属施設のBRM促進と強化を行うことを目的としています。ご参加に際しては、全4回のコースをすべて受講していただくことが望ましいですが、各論単体での受講も可能です。なお、本コースの受講でバイオセーフティ専門家認定の更新時に必要なポイントが積算されます。

#### コース概要

- (1) 各論1：病原体を取り扱う際のリスクの認知と評価（2024年11月26日に開催）
- (2) 各論2：病原体の取り扱いにおける安全確保と評価（SOP、PPE、etc.）
- (3) 各論3：取扱い病原体の一次封じ込めとその評価（BSC・施設・設備を中心に）
- (4) 統合：リスクマネジメントにおけるリスク評価

第3回の各論3（取扱い病原体の一次封じ込めとその評価（BSC・施設・設備を中心に））を2025年7月15日（火）午後1時~16日（水）午後3時まで、戸山サンライズ（<https://www.wv100006-hp.normanet.ne.jp/tizu.htm>）にて開催します。本コースでは、講師と随時意見を交換しながらBRMに係る講義とともに実際のシナリオに基づいた机上での取扱い病原体の一次封じ込めとその評価に係るシミュレーションをグループディスカッションによっておこない病原体取扱実務者として必要なリスク認知とリスク評価、これら評価の正しい理解とその実践の方法について習得することを目指します。

1. 開催日時：2025年7月15日（火）13:00～4月16日（水）15:00
2. 場 所：戸山サンライズ大会議室（東京都新宿区戸山 1-23-1）
3. 開催方法：当日会場にて対面で行います。
4. 受講形式：グループディスカッション
5. テーマ：病原体取扱実務者のリスク評価（各論3）
6. 内 容：取扱い病原体の一次封じ込めとその評価（BSC・施設・設備を中心に）
7. プログラム
  - ◇ 7月15日（火）
    - ・セッション1（13:00-13:40）イントロダクションと自己紹介
    - ・セッション2（13:00-13:40）講義 代表的なリスク評価の方法
    - <グループディスカッション>
    - ・セッション3（14:45-15:45）病原体取扱いにおける BSC・施設・設備の要件
    - ・セッション4（15:45-16:30）病原体取扱いにおける BSC・施設・設備のリスク抽出
    - ・セッション5（16:40-17:00）総合討論
  - ※ 意見交換会（任意参加）
  - ◇ 4月16日（水）
    - ・セッション6（9:30-12:00）病原体取扱いにおける BSC・施設・設備のリスク低減策
    - ・セッション7（13:00-14:30）病原体取扱い作業における BSC・施設・設備のリスクマネジメント
    - ・セッション8（14:30-15:00）総合討論、まとめ
8. 講 師：所属（担当）
  - ・篠原克明：信州大学（バイオセーフティ全般）
  - ・伊木繁雄：国立感染症研究所（バイオセーフティ全般）
  - ・井上 秀：八洲 EI テクノロジー（バイオハザード対策施設・設備）
  - ・小暮一俊：バイオメディカルサイエンス研究会（バイオハザード対策機器）
  - ・井上 智：国立感染症研究所（病原体・実験動物の取扱全般）
9. 定 員： 30名
10. 参加申込：別添[参加申込書](#)にて7月7日（月）までに下記へ直接お申し込みください。  
先着順となります（定員になり次第締め切らせていただきます）。

申込先

一般社団法人予防衛生協会内 日本バイオセーフティ学会事務局  
病原体取扱実務者リスク評価トレーニングコース 事務局

担当：小野孝浩 柴田宏昭

TEL 029-828-6888 FAX 029-828-6891

E-mail：[jbsa-gakkai@primate.or.jp](mailto:jbsa-gakkai@primate.or.jp)

11. 参加費： 会員 ￥15,000  
非会員 ￥35,000  
非会員／講習会受講者 ￥25,000  
※講習会：実験室バイオセーフティ専門家講習会

請求書、領収書の発行を

ご要望でしたら、バイオセーフティ教育に関する事務局までご連絡ください。

参加費振込先

銀行名：ゆうちょ銀行

支店名：〇一九店（ゼロイチキューウ店）

口座番号：当座 151869

口座名義：日本バイオセーフティ学会（ニホンバイオセーフティガッカイ）

振込手数料はご負担願います。また、参加者名が分かるようにお振り込み願います。

12. 意見交換会（任意参加・現地清算）：参加者のみなさまと総合討論終了後（7月15日）に講師を交えてBSMに係るさまざまな事例について自由な意見交換を予定しています。ご都合が宜しい方はこちらにも是非ご参加ください（詳細は参加者宛に後日連絡をいたします）。